

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成16年4月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成16年4月は下記のとおり7件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：ピー・エー・ジー・インポート株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月13日	外-1100	車 名：ジャガー 型 式：GH-J72RA等 通称名：XJ8 3.5等	37	平成16年1月6日～ 平成16年1月28日
不具合の部位等	ダッシュボードの助手席エアバッグ扉開口部の内側の仕上げ加工が不十分なため、開口部にバリが生じているものがある。そのため、助手席エアバッグが展開した場合、エアバッグが裂けて乗員保護性能が低下するおそれがある。			

## 2. 届出者：ヤンマー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月15日	1068	車 名：ヤンマー 型 式：L4DA等 通称名：V4-5A等	73	平成15年6月24日～ 平成15年12月9日
不具合の部位等	燃料噴射ポンプの回転数コントロールレバー軸の軸受けの材質及び当該軸と軸受けの間隙が不適切なため、アクセル操作を繰り返すと当該軸と軸受け部が膠着し、アクセルペダルを戻してもレバーの戻りが不十分となるものがある。そのため、原動機の回転数が下がらなくなるおそれがある。			

## 3. 届出者：コベルコ建機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月15日	1069	車 名：コベルコ 型 式：RX03 通称名：LK50Z	60	平成15年3月20日～ 平成15年11月9日
不具合の部位等	燃料噴射ポンプの回転数コントロールレバー軸の軸受けの材質及び当該軸と軸受けの間隙が不適切なため、アクセル操作を繰り返すと当該軸と軸受け部が膠着し、アクセルペダルを戻してもレバーの戻りが不十分となるものがある。そのため、原動機の回転数が下がらなくなるおそれがある。			

## 4. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月16日	外-1106	車 名：ポルシェ 型 式：GH-99679 通称名：911 GT3 RS	3	平成15年11月14日～ 平成16年1月22日
不具合の部位等	前照灯照射方向調節装置において、左リヤトレーリングアームに取付けられているアングルセンサ用リンケージブラケットの取付方法に不適切なものがあるため、車両がリフト等により持ち上げられ、リヤサスペンションが完全に伸びきった状態になるとアングルセンサから想定外の信号が出力される。このため、コントロールユニットが誤作動し、すれ違い用前照灯の照射方向が上向きとなったまま戻らなくなり、他の交通を妨げるおそれがある。			

5. 届出者：ニコルレーシングジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月27日	外-1116	車名：BMWアルピナ 型式：E-AF3 通称名：アルピナ B10 V8	4	平成9年3月10日～ 平成9年5月7日
不具合の部位等	前車輪のコイルスプリングを保持するストラットプレートの強度が不十分なため、高温多湿の環境下で渋滞走行を繰り返し行なうと、当該プレートに亀裂を生じて異音が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該プレートが脱落し、走行安定性が損なわれるおそれがある。			

6. 届出者：三菱農機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月28日	1081	車名：三菱 型式：GCR160 通称名：GCR160等	41	平成15年4月23日～ 平成16年4月23日
不具合の部位等	走行用油圧モータのシリンダーブロックの処理加工が不適切なため、当該シリンダーブロック（ボア穴9ヶ所）の一部が摩耗し、モータの容積効率が低下して駆動力が徐々に低下するものがある。このため、そのまま使用を続けると、摩耗が進行し更に容積効率が低下する事により、操舵できなくなり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

7. 届出者：コンス・アト・カハニーリミテッド

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月28日	外-1112	車名：フェラーリ 型式：GH-F360CS 通称名：フェラーリチャレンジ ストラダール	7	平成15年12月2日～ 平成15年12月31日
不具合の部位等	ホイール取付ボルトを生産する際に、当該ボルトが誤った材質で作製されたため強度が不足しているものがある。そのため、車輪を取り付ける際の締付力、または走行中の路面からの衝撃により、当該ボルトが折損するおそれがある。			

〔参考〕

平成16年4月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	16件	13件	3件
輸入車	15件	11件	4件
計	31件	24件	7件

対象台数の追加の届出については届出件数に含みません。

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課  
リコール対策室 森田、久手  
電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）